

大災害時は

消防車が来ない！ (来れない)

回 覧

だから、**自分で消火するしかない！** (初期消火)

2022年3月 鶴間町内会 防災防犯部 (自主防災隊)

先日、班長会議の席で、皆さんに訊ねたところ、多くの家が消火器を持っているが、3割ほどはまだ持っていない状況です。

でも、古くなり**使用期限が切れて**いたり、**捨てたまま買っていない**かたりという不備も散見しました。もしもの時の安心に、ぜひ1台は備えておきましょう。

【点検をお勧めします】

おたくの消火器、有効期限が切れていませんか？ ほとんどの消火器は5～10年で交換が必要です。錆び腐食はいけません。畜圧式（ゲージが付いている）の場合は、内部の圧力もチェックしましょう。ぜひ一度点検を。



【購入場所】

消火器は近隣のホームセンターで買う事が出来ます。購入と同時に古い消火器を引き取ってもらえます。コーナン、カインズ、ユニディ、ビバホームなどで扱っています。価格は家庭用の一番小型で3300円～ 各社の通販でも買えます。(廃棄が問題ですが)

【消火器の廃棄】

購入と同時に、お店で引き取ってくれるところが多いです。それができない時は、消火器や消防設備の専門店で、引き取ってくれます。有料 1000円/本～

【重くて扱えない人や子供には】

投てき型（投げつける）消化具があります。消火器ほど強力ではないものの、火に投げつけるだけで使えます。有効期限は5年。

◆投てき型の例：サット119eco (左写真)

通販で6490円+送料です。安く売っている業者がありますが、**有効期限切れまで短い**など、**トラブルも多い**ようです。メーカーからの直接購入をお勧めします。



普通火災（紙・木・布）用
投げ消すサット119エコ
ショルダータイプ

天ぷら油火災用
サット天ぷら火災消火バック

メーカー：(株)ボネックス 048-482-9119

<http://www.bonex.co.jp/product/sat119.html>